



—はっは、こいつはいいや
あのアカ抜けねえ看板、
なんかみおぼえあるって
思ってたんだ

コイツかつさらったのってそういや
この酒場宿だったっけなあ



…へへっ、まあまあ
いまとなっっちゃあ昔のこった

今夜からお互い、とうぶん
世話になるんだし、
あんときのこともう水に流そうぜ

…ッ…

なあ、兄ちゃん

保安官から聞いてるぜ
ここんこの不景気でこさえた
借金、しこたま抱えてんだって？

だからってわけじゃないんだが
俺らの宿代の支払いは判事のサイフだ

今後はあんたもすこしは
楽になるってもんさ
だろ？

…よし、いいぞケイト

ふじっ、



それよかどーだいコレ
見違えたら

存外ものおぼえ悪いんで、
はじめはけっこう苦労したけどな

いまじゃもう、一家の
おふくろみたいなモンだ

なんせうちの大所帯全員、
世話なってる
じつさいアタマ上がら
ねえよ、なあ？

もはっ

あむ

くくっ、まったくだー

ちゅっ、

ちゅぶ、

ちゅ、

——とと……出すぞケイト
シゴけ……！

れろお……ッ、

おっほッ



—はあッ、

はあッ、

おいおい、なにやってんだ
床が汚れるじゃねえか

ったく、
家ん中では飲めつつってんだろ

オラッ

おはッ























